

教育ファーム、ソーシャルファーム活動による 健康的な社会作りへの貢献

—医療・介護・福祉機能—

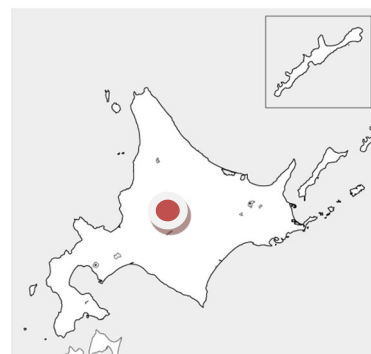
有限会社多田農園

ただのうえん



農産物の収穫体験

農産物の付加価値をもっと高められないか、栄養価が高くて安全な農産物加工品を病気の方々に提供することができないか、などの思いから平成 11 年に農業生産法人としての活動を開始。現在は、農業体験を通じて「農・食・命」の大切さを伝える教育ファームや障がい者へ働く場を提供するソーシャルファーム等幅広い活動を行っている。



北海道 上富良野町

〔医療・介護・福祉〕

農作業による癒しやセラピー効果に着目し、平成 19 年から障がい者を招待し、農作業や加工を体験してもらう取組を始める。平成 24 年からは、ほ場管理作業等の雇用の場を提供するソーシャルファームとしての活動へと発展させ、令和 6 年まで現在 5 名の障がい者を業務委託で受け入れている。障がい者の方々には、人・社会とのつながりや生きがいを感じてもらう機会にもなっている。だが、福祉事業所の都合でモデル的な農福連携は一時休止している。



農産物の収穫体験

〔体験学習と教育〕

大学生のインターンシップ受け入れをきっかけに、平成 19 年にファームイン「田舎倶楽部」を開業。また、農業体験の受入を行っており、修学旅行生、職場体験で約 100 人/年受け入れている（令和 7 年時点）。



農産物の収穫体験

〔地域社会の振興〕

農作業体験等の受け入れを通じて、農家・役場・学校・障がい者施設等の連携が深まり、地域一体となって農村の豊かさを楽しむ取り組みとなっている。

※写真の無断転用を禁止します。

